

財 政 状 況

第 1 国の予算

平成 17 年度の予算編成においては、2010 年代初頭における基礎的財政収支の黒字化を念頭に置きつつ、構造改革を一層推進するため、「改革断行予算」という基本路線を継続し、持続的な財政構造の構築と予算の質の向上を図る必要がある。このため、歳出改革を一層推進し、一般会計歳出及び一般歳出の水準について、実質的に前年度水準以下に抑制してきた従来の歳出改革路線を堅持・強化することとし予算編成にあたった。

特別会計については、引き続き歳出改革の推進を図り、各特別会計の性格に応じ、制度改革等を行い、歳出の効率化・合理化を推進するとともに、一般会計からの歳入を抑制した。

このような方針に基づいて編成された平成 17 年度の一般会計当初予算の規模は、82兆1,829億円(720億円増、0.1%増)となった。

第 2 地方財政対策

平成 17 年度の地方財政は、平成 16 年度に引き続き大幅な財源不足が生じ、平成 8 年度以降 10 年連続して財源不足を生じることが確実となった。

このため、地方財政計画の歳出については、「基本方針 2003」に沿って、規模の抑制に努めることにより、財源不足の圧縮を図った。

非常に厳しい地方財政の状況の中で、財源不足をいかに圧縮するか、「三位一体の改革」の推進のためにも安定的な財政運営に必要な地方交付税などの一般財源をいかに確保するかといったことをポイントとして、地方財政対策を講じることとした。

地方財政規模は 83兆7,687億円で前年度比 1.1%減となった。

第 3 市の予算編成等

平成 17 年度の予算編成にあたっては、合併後「新生取手市」としての予算編成となった。

市民がふるさとの自然・歴史・文化に誇りを持ち、新しい夢を育み、多様な世代が交流でき、くつろげるリビングルーム(居間)のようなまち「水と緑を育み、美と文化を創る生き生きリビングタウン」の実現を目指し、「市民生活の重視」を基本に市民ニーズに即した施策と財政健全化の確保に努めつつ、経費の削減合理化を図り、当初予算は、合併に伴い暫定予算とした。

第 4 決算の状況等

一般会計の決算状況は、歳入予算額 339億7,450万8千円に対し決算額は、332億3,005万円で、予算額に対する決算額の比率は 97.81%となった。

歳出においては、決算額 326億3,505万3千円で 96.06%となった。

また、全ての会計を合計した決算状況は、歳入予算額 574億2,415万5千円に対し決算額は 561億6,328万3千円で、予算額に対する決算額の比率は 97.80%となった。歳出においては、決算額 553億9,756万円で 96.47%となった。

平成17年度取手市会計別決算総括表

(単位：円、%)

会 計 別	区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額との比較	予算額に対する 決算額との比率
一 般 会 計	歳 入	33,974,508,000	33,230,050,758	744,457,242	97.81
	歳 出	33,974,508,000	32,635,053,286	1,339,454,714	96.06
	歳入歳出差引額	-	594,997,472	繰越明許費繰越額 翌年度繰越金	81,944,000 513,053,472
取手駅西口都市整備事業 特 別 会 計	歳 入	1,199,438,000	1,041,088,941	158,349,059	86.80
	歳 出	1,199,438,000	1,022,900,638	176,537,362	85.28
	歳入歳出差引額	-	18,188,303	繰越明許費繰越額 翌年度繰越金	4,065,000 14,123,303
藤代駅南口土地区画整理事業 特 別 会 計	歳 入	521,262,000	518,162,779	3,099,221	99.41
	歳 出	521,262,000	518,162,779	3,099,221	99.41
	歳入歳出差引額	-	0	翌年度繰越金	0
用地先行取得事業 特 別 会 計	歳 入	560,318,000	414,316,628	146,001,372	73.94
	歳 出	560,318,000	414,316,628	146,001,372	73.94
	歳入歳出差引額	-	0	翌年度繰越金	0
国民健康保険事業 特 別 会 計	歳 入	9,118,677,000	9,001,585,563	117,091,437	98.72
	歳 出	9,118,677,000	8,900,370,647	218,306,353	97.61
	歳入歳出差引額	-	101,214,916	翌年度繰越金	101,214,916
老人保健特別会計	歳 入	6,644,923,000	6,636,268,989	8,654,011	99.87
	歳 出	6,644,923,000	6,628,007,572	16,915,428	99.75
	歳入歳出差引額	-	8,261,417	翌年度繰越金	8,261,417
介護保険特別会計	歳 入	3,838,235,000	3,751,346,854	86,888,146	97.74
	歳 出	3,838,235,000	3,736,513,772	101,721,228	97.35
	歳入歳出差引額	-	14,833,082	翌年度繰越金	14,833,082
競輪事業特別会計	歳 入	1,565,947,000	1,569,608,637	3,661,637	100.23
	歳 出	1,565,947,000	1,541,763,883	24,183,117	98.46
	歳入歳出差引額	-	27,844,754	翌年度繰越金	27,844,754
取手地方公平委員会 特 別 会 計	歳 入	847,000	853,631	6,631	100.78
	歳 出	847,000	471,198	375,802	55.63
	歳入歳出差引額	-	382,433	翌年度繰越金	382,433
合 計	歳 入	57,424,155,000	56,163,282,780	1,260,872,220	97.80
	歳 出	57,424,155,000	55,397,560,403	2,026,594,597	96.47
	歳入歳出差引額	-	765,722,377		

決算の概要

1 予算の状況

当初予算

平成17年度の一般会計の当初予算は、合併後「新生取手市」として初の本予算となり、歳入歳出ともに、328億5,000万円で、平成16年度当初予算340億800万円に比較し、11億5,800万円(3.4%)の減となった。

また、特別会計は、8会計で、当初予算額は、219億6,995万2千円となり、平成16年度の223億6,367万3千円に比較し、3億9,372万1千円(1.8%)の減となった。

補正予算

一般会計において9回、計8億135万円の増額補正を行い、最終予算額は、336億5,135万円となった。これを平成16年度最終予算額と比較すると、32億3,923万円(8.8%)の減となった。

また、特別会計における補正予算は、取手地方公平委員会特別会計を除く7会計で11億5,586万9千円を増額補正し、最終予算額は、231億2,582万1千円(前年対比4億6,490万4千円、2.1%減)となった。

2 決算の状況

一般会計

平成17年度は、昨年同様「枠配分予算制度」を導入し、事務事業全般にわたる見直しを行い、市民サービス向上と効果的効率的な財政運営に努めた。

また、市民が快適に安心して暮らすことができる「市民生活の重視」を基本に捉え、教育環境の整備、子育て環境の整備、障害者・高齢者対策、都市基盤整備・都市機能の充実、IT環境の整備、防災対策等、住民ニーズに即した施策を推進した。

(決算額)

一般会計の歳入歳出決算額(繰越事業を含む。)は、

歳入 332億3,005万円(平成16年度 364億4,693万円)

歳出 326億3,505万3千円(平成16年度 356億4,127万6千円)

となり、平成16年度に比べ歳入で32億1,688万円(8.8%)の減、歳出で30億622万3千円(8.4%)の減となった。

(決算収支)

一般会計の歳入歳出差引額は、5億9,499万7千円で、このうち平成18年度へ繰り越すべき財源8,194万4千円(明許費繰越額)を控除した実質収支額は、5億1,305万3千円となった。

一般財源の決算額の比較

(単位：千円)

款名	17年度	16年度	増減	伸び率(%)
市税	17,647,747	17,184,307	463,440	2.7
地方譲与税	832,759	638,040	194,719	30.5
利子割交付金	94,453	153,924	59,471	38.6
配当割交付金	45,488	25,649	19,839	77.3
株式等譲渡所得割交付金	66,207	25,792	40,415	156.7
地方消費税交付金	909,639	978,397	68,758	7.0
ゴルフ場利用税交付金	69,870	67,023	2,847	4.2
自動車取得税交付金	181,446	198,808	17,362	8.7
地方特例交付金	852,207	804,923	47,284	5.9
地方交付税	2,024,901	1,856,643	168,258	9.1
交通安全対策特別交付金	24,528	24,677	149	0.6
小計	22,749,245	21,958,183	791,062	3.6
減税補てん債	309,500	3,326,600	3,017,100	90.7
臨時財政対策債	1,299,200	1,704,700	405,500	23.8
小計	1,608,700	5,031,300	3,422,600	68.0
合計	24,357,945	26,989,483	2,631,538	9.8

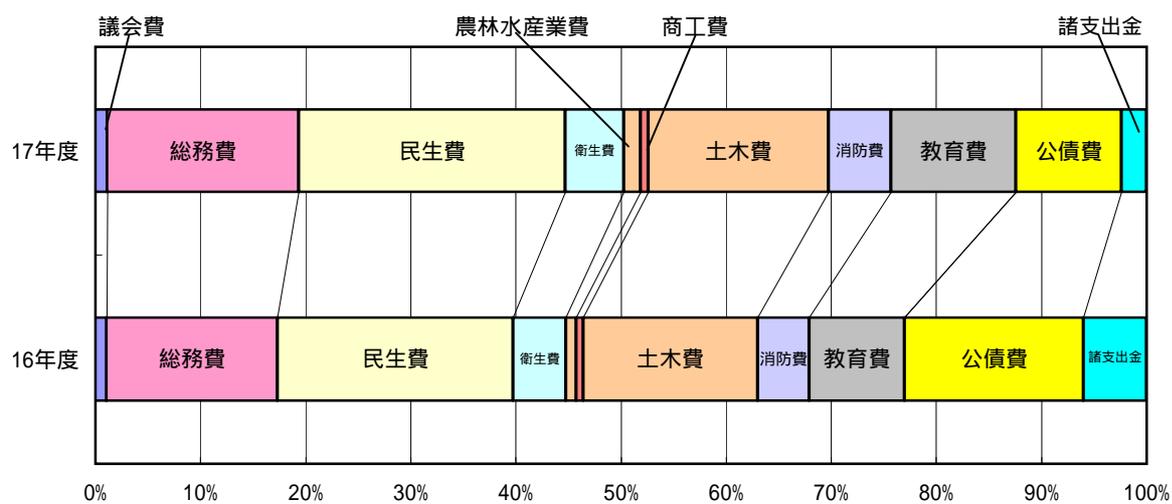
(歳出)

歳出の状況

平成17年度における一般会計歳出決算額は、326億3,505万3千円で、その目的別決算額及び構成比は、下表のとおりである。

目的別歳出

款名	17年度	構成比(%)	16年度	増減	伸び率(%)
議会費	365,333	1.1	401,673	36,340	9.0
総務費	5,942,231	18.2	5,871,377	70,854	1.2
民生費	8,289,464	25.4	7,831,251	458,213	5.9
衛生費	1,815,086	5.6	1,846,905	31,819	1.7
農林水産業費	508,129	1.6	557,993	49,864	8.9
商工費	244,045	0.7	228,151	15,894	7.0
土木費	5,595,193	17.1	5,761,601	166,408	2.9
消防費	1,932,451	5.9	1,909,902	22,549	1.2
教育費	3,885,423	11.9	3,479,486	405,937	11.7
災害復旧費	-	0.0	-	-	-
公債費	3,285,689	10.1	6,110,509	2,824,820	46.2
諸支出金	772,009	2.4	1,642,428	870,419	53.0
計	32,635,053	100.0	35,641,276	3,006,223	8.4



特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次の表のとおりとなった。

(単位：千円)

名 称	歳 入	歳 出	差引残高
取手駅西口都市整備事業	1,041,088	1,022,900	18,188
藤代駅南口土地区画整理事業	518,162	518,162	0
用地先行取得事業	414,316	414,316	0
国民健康保険事業	9,001,585	8,900,370	101,215
老人保健	6,636,268	6,628,007	8,261
介護保険	3,751,346	3,736,513	14,833
競輪事業	1,569,608	1,541,764	27,844
取手地方公平委員会	853	471	382
合 計	22,933,226	22,762,503	170,723